



園だより

2020年10月1日発行
蒲田らびっと保育園

長かった残暑もようやく終わり、さわやかな風に秋の訪れを感じます。食欲の秋・読書の秋・スポーツの秋・芸術の秋と楽しみの多い季節がやってきました。一年で最も充実して過ごせるといわれているこの秋に、心も体も大きく成長したお子さんの姿が見られることを楽しみに、一日一日を大切に過ごしてまいりたいと思います。

さて、7月より2歳児クラスにおいてリトミックを行っています。リトミックとは、『音楽を聞く』『歌う』『演奏する』『作る』といった音楽教育で学ぶことのすべてを、体を動かす経験をとおして感じとっていく教育法のことです。文字にすると堅苦しく難しく感じてしまいがちですが、簡単に言ってしまうと、体を動かして歌ったり、ピアノに合わせて歩いたり、走ったり、楽器に触れたり…と音楽と触れ合うとても楽しい活動です。回を重ねるごとに『リトミック』という言葉が子どもたちにも浸透し、「きょうのリトミックはなにをするの?」「ボールかな?」「すすもつかうの?」など楽しみにしてくれているようです。本当でしたらこの10月に『親子リトミック』の開催を予定していましたが、今回は残念ながら見送りとなってしまいました。子どもたちを虜にしてしまう(?)リトミックの楽しさを保護者の皆様にも感じていただける機会を設けることができたらいいなと思っております。



今月の行事

- ☆1日(木)…身体測定
 - ☆12日(月)…かみしばい会
 - ☆15日(木)…避難訓練
 - ☆17日(土)…保護者会
 - ☆22日(木)…誕生会
 - ☆26日(月)…かみしばい会
 - ☆28日(水)…ハロウィン
- ※毎週木曜日は2歳児リトミックです!



保育目標

ゆり組

- ①秋の自然に触れ、季節の移り変わりを感じる。
- ②体を十分に動かして遊ぶことを楽しむ。
- ③簡単な身の回りのことを自分でしようとする。

もも組



- ①秋の自然に触れたり、戸外などで体を動かして遊ぶ。
- ②ひとり遊びを十分に楽しみながら、次第に友だちと一緒にいること、遊ぶことを喜ぶ。

目の愛護デー

子どもの目は毎日発達していて、両目の視力機能は6歳ごろにほぼ完成すると言われています。その後視力が低下するのは、幼いころの姿勢や体の動かし方が関係しているそうです。自然の中で十分に遊ばせ、外の景色をたくさん見せることでお子さんの視力を育てていきましょう。

こんな見方は危険!!

- ◎テレビや絵本に近づいてみる
 - ◎明るい戸外でまぶしがる
 - ◎目を細めてみる
 - ◎上目遣いに物を見る
 - ◎目つきが悪い、目が寄っている
 - ◎見るときに首を曲げたり、頭を傾けたりする
- ※子どもは視力が悪いことを自覚できないため上記のような症状がないか普段から気にかけて見るようにしてください。

乳児医療証交換のお願い



園でお預かりしています乳児医療証は、有効期限が9月30日で切れています。

- つきましては、園でお預かりしている医療証の写しと、新しいものを差し替えさせていただきたいと思っております。新しい医療証が届き次第、コピーをして園にご提出ください。お手数おかけしますがよろしくお願い致します。なお、現在お預かりしているものは、新しいものと交換でお返し致します。



つめが長いとどこかに引っかけてしまったり、友だちを傷つけてしまうことにもなりかねません。毎週末につめを切る習慣をつけていきましょう!

※爪を短く切りすぎてしまうとばい菌が入ってしまうこともありますので、深づめにならないよう十分気をつけましょう。

